

TRI 会場&Zoom 同時開催

ロービジョンサポートフェア 2020 秋 TRI

主催：特定非営利活動法人 神戸アイライト協会

後援：神戸市、兵庫県眼科医会、中山視覚障害者福祉財団、神戸ライトセンター運営協議会
NEXT VISION、きんきビジョンサポート、ちゅうおう障害者地域生活支援センター

- ◆日時：2020年11月28日（土）13：00～15：20
- ◆場所：医療イノベーション推進センター（TRI）第1研修室
神戸市中央区港島南町1丁目5-4（ポートライナー「医療センター駅」下車すぐ）
- ◆定員：参加無料・完全予約制
 - ・TRI会場 定員30名
事前に氏名（介助者含む）、連絡先を下記までご連絡ください
 - ・Zoomによる参加 定員100名
（それぞれの場所からネットを介して視聴いただけます）
11月18日までに氏名とメールアドレスを下記までご連絡ください

◇講演「歩行訓練士養成の50年」

日本ライトハウス 養成部 主幹 堀内 恭子（ほりうち きょうこ）氏

◇講演「全国の歩行訓練士の現状」

神戸アイライト協会 理事長 森 一成（もり かずなり）



※機器展はありません。

※新型コロナウイルスの感染状況により変更及び中止になる場合があります。
ご了承願います。

- ◆お申し込み・お問い合わせ先：神戸アイライト協会
電話：078-252-1912（火曜から土曜 10時～16時）
mail:kela2009eyelight@ac.auone-net.jp



歩行訓練は、1940年代のアメリカで視覚に障害を負った軍人のリハビリテーションとして考案されました。その後、体系化されオリエンテーション・アンド・モビリティ・スペシャリスト（定位と移動の専門家）が養成されるようになったのです。この指導方法はその後日本に伝わり1970年に日本ライトハウスで歩行訓練士の養成が始まりました。今年は、ちょうど50周年になります。

「歩行訓練」を受けたことがある人、少し知っている人、全然知らない人、いろいろな皆さんと歩行訓練について考える時間が持てればと思います。

神戸アイライト協会 森 一成（歩行訓練士）

※新型コロナウイルス感染防止のためのお願い：

- ・定員を通常より少なくして（30名・介助者込み）、予約制にします。
- ・開催時間を通常より短めにします。
- ・当日は体調チェック、検温、手指の消毒、マスク着用での参加をお願いします。
- ・状況により、開催内容を変更する可能性があります。ご了承ください。

◆会場のご案内：



今回の会場はポートアイランドの
TRIです。
中山記念会館、葺合文化センター
ではありません。ご注意ください。



◆交通アクセス：

神戸新交通ポートライナー「三宮駅」から乗車12分、
「医療センター(市民病院前)駅」下車 改札出て右手
「医療センター」の改札から TRI の入口は連絡通路で直結しています